

概要報告書

2017 年度

事業種別	広域安全事業
団体名	NPO法人 全国不登校新聞社
事業名	不登校・いじめの専門紙『不登校新聞』の発行と無償送付事業
<p>本事業は、不登校について悩む当事者・親にむけた新聞『不登校新聞』を発行する事業です。また、特に情報の少ない地方在住者など、幅広い人に情報を届けるため、公共図書館や適応指導教室など、全国の公共機関 100 機関に新聞を無償送付する事業も、本助成からの資金で行っています。</p> <p>『不登校新聞』の特徴は「当事者視点」という点です。不登校について、専門家や教師・親の言説は多くあれど、当事者の気持ちに触れる機会はあまりありません。そこで本紙は、当事者のインタビューや執筆を通して、不登校に悩む気持ち、周りの人にとってほしい対応などを情報として届けています。</p> <p>そうした「当事者視点」に重要な役割を果たすのが、本紙のボランティア記者です。ボランティア記者は全員、不登校・ひきこもりの経験者。彼らは月 1 回の編集会議に集まり、自らの体験や問題意識を記事化することに取り組んでいます。</p> <p>これからも不登校で悩む当事者・親のための情報発信を続けていきたいと思っております。</p>	
	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 編集会議のようす 	

注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。